

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	谷口 智広												
	事業名	市民憲章推進事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	710305	決算付属資料	92	頁
	施策体系	施策コード	010102	施策名	市民主体のまちづくり活動を支援する									
	開始年度	平成3年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	福知山市市民憲章推進協議会交付金交付要綱												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	豊かな自然に囲まれたふるさと福知山で、市民1人ひとりが生き生きと喜びをもって暮らすことのできる住みよいまちづくりを進めるための行動指針として、平成3年4月1日に福知山市市民憲章が制定された。市民(58団体・21個人)により組織された福知山市市民憲章推進協議会を中心とした取組により、市民の主体的なまちづくりへの参画を促進するとともに、市民憲章の普及と「幸せを生きる」社会の具現化を目指す。									
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	福知山市市民憲章推進協議会									
	事業概要	■福知山市市民憲章の普及、「共に幸せを生きる」社会の具現化を旨とした継続的な事業を展開する。 ■平成30年度事業概要 ・福知山市市民憲章推進大会(ツインクル賞、四季の写真入賞者表彰、高校生による活動発表) ・花いっぱい運動(花時計の花の植替え・維持管理・イルミネーション、キキョウ苗配布、福知山城へのキキョウの植栽) ・笑顔の写真、ふくちやま四季の写真募集事業 ・市民憲章啓発活動(市内イベント、街頭啓発) ・市民憲章啓発物品作成									

主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費
	負担金補助及び交付金	全国協議会負担金、交付金	2,015
関連事業			

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	2,683	2,083	2,083	2,076	2,048
	②補正予算					
	③流充用額	0	0	△ 13		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	一般財源	2,683	2,083	2,070	2,076	2,048
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0		
その他特財	0	0	0	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁	
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁	
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.30/ 0	0.3 / 0	0.5 / 0	0.5 / 0	
⑤概算人件費		2,400	2,400	4,000	4,000	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		5,083	4,483	6,070	6,076	
⑦執行額		2,664	2,015	2,015		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×		99.3%	96.7%	97.3%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		市民憲章推進協議会構成団体数(個人会員含む)	団体等	78 / 80	78 / 80	79 / 80	/ 80	80
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		部会等会議開催数	回	34 / 30	28 / 30	7/30	/ 30	30
	単位あたりコスト		78.3	71.9	287.9			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○ まちづくりの理念である、市民憲章の普及・啓発は重要であり、市民団体が主体となって実施する点においても適切かつ優先度の高い事業である。	
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	市民憲章推進協議会も府の補助金や自己資金で事業を運営するなど、妥当な水準である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	総会終了後、市に事業報告書を提出しており、適切に把握されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	○推進委員と高校生・大学生とのワークショップと意見交換会を複数回実施することで、市民憲章の普及・啓発を推進することができた。 ○LINE・広報カード、市HP、市内各施設及びイベントでのチラシの配布など、多様な手法による広報で、推進大会参加者を多く参集することができた。		
今後の課題及び方向性	○福知山公立大学の教員・学生と協働し、市民憲章についてさらに周知・推進・啓発を行うとともに、事業に参画いただくよう、調整する。 ○市民憲章でも明智光秀をPRするようなイベントを検討する。 ○企業協賛等を募って、市の交付金に頼り過ぎない運営を旨とする。			

庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	所見	
	二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	所見	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	中田 幸夫												
	事業名	みんなのまちづくり推進事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費	会計	一般会計	事業コード	720202	決算付属資料	72	頁
	施策体系	施策コード	010102	施策名	市民主体のまちづくり活動を支援する									
	開始年度	平成29年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	福知山市自治基本条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	平成30年4月に施行した福知山市自治基本条例が掲げる市民主体のまちづくりと持続可能な住民自治を推進していく。									
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	—									
	事業概要	自治基本条例推進委員会を設置し、まちづくりへの市民参画の状況把握や自治基本条例が適切に運用されているかどうかを検証・検討する。また、住民自治検討会議の報告や各地域の現状と課題を踏まえ、本市における地域づくり組織のあり方や市の支援策等について検討する。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		報酬	福知山市自治基本条例推進委員会委員報酬							150	
		報償費	住民自治検討会議委員謝礼							320	
		旅費	住民自治検討会議市外委員旅費							106	
		需用費	市民啓発用リーフレット、PPC用紙、カラーインク等							177	
役務費・備品購入費		郵送料、ハードディスク							41		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	0	1,540	1,422	442	2,037				
		②補正予算	0	174	0						
		③流充用額			0						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	財源内訳 (①④内訳)	前年度繰越		0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0					
		一般財源	0	174	0	0	633				
	国支出金	0	0	0	0						
	府支出金	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	その他特財	0	1,540	1,422	442	1,404					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興基金繰入金		種類	基金繰入金	実績金額	751	決算付属資料	34	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	0/0	1.48 / 0	0.85 / 0.02	0.85 / 0.02						
⑤概算人件費	0	11,840	6,850	6,850							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	13,554	8,272	7,292							
⑦執行額	0	1,431	794								
執行率 (⑦/⑥)×100	—	83.5%	55.8%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		地域協議会数	団体	3/3	3/3	3/7	/ 7	9
				0	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		自治基本条例推進委員会	回	—	—	2/1	/ 2	2
		単位あたりコスト		—	0.0	397.0		
住民自治検討会議数	回	—	6/6	6/6	—	—		
単位あたりコスト		—	238.5	132.3				

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	本市の条例の最高規範である自治基本条例に基づく「市民協働によるまちづくり」の推進と市民への条例の周知と理解の取組みは重要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	地域でのまちづくり活動を実践されている方や大学教授を委員とし、地域の現状と課題を踏まえ、効率的な議論ができた。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	限られた時間の中で、持続可能な住民自治を推進するためのあるべき姿等の検討について、進めることができた。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	平成29年度から開催する住民自治検討会議において、持続可能な住民自治を推進するための新たなしくみである地域づくり組織のあり方や方向性を議論することができた。また、自治基本条例推進委員会を設立し、条例推進の取組みについて検討を進めることができた。		
今後の課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・住民自治検討会議からの報告を踏まえ、地域づくり組織への人的・財政的支援の具体策を定めていく。 ・自治基本条例推進委員会において、市民への条例周知にかかる取組みや条例の運用にかかる検証・検討を進める。 		

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度より、次世代交流ワークショップ事業を本事業に統合し、市民のまちづくりへの参画機会の創出や人材育成など、まちづくりの基盤づくりに係る事業を総合的に実施する。次世代交流ワークショップ事業についてはこれまでの実績や事務事業評価を踏まえ、若者が主体的に関わり、成果を生み出せるよう新たな取り組みを開始する。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課									
	作成責任者	中田 幸夫									
	事業名	みんなで解決支援事業(ふくれポ)									
	会計情報	款 総務費	項 総務管理費	目 企画費	会計 一般会計	事業コード 720206	決算付属資料 72	頁			
	施策体系	施策コード 010102	施策名	市民主体のまちづくり活動を支援する							
	開始年度	平成30年度									
	終了予定年度	令和2年度									
	関連計画等	—									
	根拠法令等	福知山市みんなで解決支援事業実施要綱									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()									

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	自治会又は自治会を主体として構成される団体とボランティア団体が協働して地域の課題を解決するため、地域での活動に参加しやすい環境をつくり、市民の地域貢献への意識の醸成を図り、市民協働のまちづくりを推進する。										
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	自治会及び自治会を主体として構成される団体										
	事業概要	地域の課題解決のため、地域の住民やボランティア団体が協働で取組む事業に対し、補助金を交付する。また、ボランティア団体やNPO団体等の活動を支援・促進するためのセミナーを開催する。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		報償費	セミナー講師謝礼							40		
役務費		郵送料							6			
負担金補助及び交付金		補助金							29			
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初			433	253	1,003
		②補正予算			0		
		③流充額			0		
		④繰越額計			0	0	0
	前年度繰越			0	0		
				0	0		
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源			433	253	0
		国支出金			0	0	
		府支出金			0	0	
		地方債			0	0	
		その他特財			0	0	1,003
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)		/	0.28 / 0.02	0.28 / 0.02	
⑤概算人件費				2,290	2,290		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				2,723	2,543		
⑦執行額				75			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)				17.3%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		セミナー参加者	人			26/15	/ 20	20
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		補助金交付件数	件			1/1	/ 2	2
		単位あたりコスト				75.0		
		単位あたりコスト					/	

	項目	評価	評価に対する説明		
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	△	この事業をきっかけとして、地域の活動に参加しやすい環境をつくり、地域貢献への意識の醸成を図る事業として、市民協働のまちづくりに大きな役割を持つものと考えている。	
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△		
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○		
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○		
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○		課題解決に向けた取組みを事業者に依頼するのではなく、ボランティア団体と協力することで、大幅にコストは軽減される。
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○		
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○		住民がボランティアとの協働により、課題解決を行うことで、地域への貢献を実感し、地域貢献への意識の醸成を図ることと併せ、ボランティア団体の育成にも繋がる取組みと考えている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○		
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○		
目的及び指標等の達成状況に対する評価	平成30年度は要綱等の作成が遅くなり、この事業の周知等が十分にできず事業の執行率も低くなったが、1団体の利用目標は達成できた。また、地域で活動するNPOや各種団体に呼びかけ、みんなの活動ステップアップ講座～「つながり」から生まれる次の一歩～と題した講座を開催したことにより、団体同士の交流や新たな活動を生むきっかけとした。				
今後の課題及び方向性	自治会等にこの制度について、十分周知を行う。 類似の補助金制度とあわせ、地域活動への支援のあり方について検討する。				

	所見
二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アウトカムの見直しが必要であり、本来の目的に見合ったアウトカムを設定し、地域の課題解決をどう図ったかを市として判断してほしい。逆に、本来の市の課題解決できる事業へと発展させて頂きたい ○アウトカムの設定ができていない。業務執行にかかる進捗管理ができていない。補助事業の必要性が理解できない。本来の事業目的と手段が合致していない。大幅な改善が必要。 ○全てのシートに共通して空欄になっているので、再度点検を（H31の指標（分母）とか） ○募集期間については、通年ではなく、期間設定をして公平にすべきでは。 ○要綱に「予算の範囲内」とあるので、予算を超えた場合に備えて、「先着順」or「割戻し」決定が必要 ○類似事業（ex 地域間環境整備（草刈）など）との明確な区別をすること →（参考）実施内容が同じでも、市の事業により負担感に差がでることがある

	方針区分	内容	
来年度方針	担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度より「元気出す地域活力支援事業」と統合し、事業の目的や手法を整理するとともに、市民活動への支援のあり方を再検討する。
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	中田 幸夫												
	事業名	次世代交流ワークショップ事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費	会計	一般会計	事業コード	820258	決算付属資料	72・74	頁
	施策体系	施策コード	010102	施策名	市民主体のまちづくり活動を支援する									
	開始年度	平成28年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	—												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	高校生などの若者を中心とする市民が福知山市のまちづくりや未来について意見を交わす場を創出し、若者のまちづくり意識の向上や意見の抽出、郷土愛の醸成を図るとともに、にぎわいと活気ある福知山の新時代を切り拓く人材を育成する。									
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	—									
	事業概要	無作為抽出により募集した幅広い年代の市民と、高校生・大学生などがグループ討議により福知山のまちづくりに関する多様な議題について意見を交わす「ふくちやま次世代交流ワークショップ」を開催する。 また、市内の高等学校において、地域人材の派遣などによる若者の人材育成を行う「高校生フューチャーセッション」を開催し、福知山の将来や自分の人生について語るワークショップを行う。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		報償費	高校生フューチャーセッション講師謝礼							170	
旅費		打ち合わせにかかる旅費							58		
需用費		チラシ用上質紙、案内用封筒、はがき等							72		
役務費		郵送料							188		
使用料及び賃借料・備品購入費	高速道路通行料(打ち合わせ時)、プリンタ							83			
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
配当予算	①当初	2,366	2,134	1,974	1,020					
	②補正予算			0						
	③流充用額	△ 513	△ 98	0						
	④繰越額計	0	0	0	0	0				
予算と執行の状況	前年度繰越			0	0					
	次年度繰越			0	0					
	一般財源	0	1,018	1,780	553	0				
	国支出金	1,853	1,018	194	467					
	府支出金	0	0	0	0					
地方債	0	0	0	0						
その他特財	0	0	0	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金		種類	国庫補助金	実績金額	188	決算付属資料	16	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.56/0	0.56 / 0	0.45 / 0.02	0.45 / 0.02						
⑤概算人件費	4,480	4,480	3,650	3,650						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	6,333	6,516	5,624	4,670						
⑦執行額	1,853	1,742	571							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	85.6%	28.9%	0.0%						

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	アンケートで再度の参加を希望した人の割合	%	58/50	97/60	86/70	/ 80	100
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	ワークショップ参加者	人	71/100	94/100	98/100	/ 100	100
	単位あたりコスト		26.1	18.5	5.8		
	ワークショップ実施数	回	5/9	6/9	6/9	/ 9	-
	単位あたりコスト		370.6	290.3	95.2		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	若者のまちづくり参画意識や郷土愛の醸成のために必要な取組みである
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	平成30年度からこれまで民間事業者に委託していた部分を市が行うこととし、コスト削減を図ることができた。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	実施回数などの実績は把握できているが、即効性のある事業とは違い、若者のまちづくりへの参画意識、郷土愛の醸成を図る指標を設定することが難しい事業であるが、継続して実施することが重要と考えている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>高校生や大学生などの若者を中心とした市民が、共通のテーマで話し合い、理解しあい、学びあうことのできる場作りと、郷土愛の醸成を起点とした市民協働の取組みを実施できた。</p> <p>事業委託を取りやめたが、福知山公立大学や龍谷大学の学生が主体となって当日の運営に参画したことで円滑な話し合いができ、さらに学生が地域やまちづくりを知るきっかけとなった。</p> <p>アンケートからは、多様な世代や背景を持つ参加者との話し合いにより、これまで知らなかった福知山の魅力や課題を知ることができたという意見が多くあり、今後も「地域の魅力を伝えたい」「色々な人と話すようにしたい」との声も聞かれたことから、郷土愛の醸成やまちづくりへの参画意識向上などに一定の効果があったと考える。</p>	
今後の課題及び方向性		この事業を実施したことによる効果や成果の把握の継続した測定が必要。 また、市内高校生と市出身の大学生の参加促進についての方策や福知山公立大学が主体的に関わるよう検討する。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業を実施するのみでなく、この事業を利用して、若い世代が市の施策にまで関って来て頂けるような位置づけに持って行って頂きたい ○戦略的に展開する、展開できる時期。更なるversion upで ○毎年度、見直しをしながら事業をされているので現行通りでよいが、いつまで継続するのは考えながら行われたい

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所					
	作成責任者	衣川 正彦					
	事業名	夜久野地域協議会支援事業					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	010102	施策名	市民主体のまちづくり活動を支援する		
	開始年度						
	終了予定年度						
	関連計画等						
	根拠法令等						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)						
	対象者				対象者数	単位あたりコスト	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R1要求額	
	配当予算	①当初					
		②補正予算					
		③流充用額	0	0			
		④繰越額計	0	0	0	0	0
		前年度繰越					
		次年度繰越					
	財源内訳 (①④内訳)	一般財源			0	0	0
		国支出金	0	0			
		府支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他特財					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料
		特財名称		種類		実績金額	決算付属資料
	人件費	0/0	/ 0	0.16 / 0	0.16 / 0		
⑤概算人件費				1,280	1,280		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				1,280	1,280		
⑦執行額							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	0
		単位あたりコスト				0.0		
				0/0	0/0	/	/	0
	単位あたりコスト				0.0			

一次評価（担当課による自己評価）	項目		評価	評価に対する説明
	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か		
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か		
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か		
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか		
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか		
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか		
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか		
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか		
目的及び指標等の達成状況に対する評価				
今後の課題及び方向性				

庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	所見	
	二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	所見	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況（対H31） <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】